

2022年8月12日

各位

会 社 名 オージックグループ株式会社
 (コード番号 6168 TOKYO PRO Market)
 代 表 者 名 代表取締役社長 田中 文彦
 問い合わせ先 取締役 経営企画室長 金田 善雄
 電 話 番 号 072-965-1011
 U R L <http://www.ogicgroup.co.jp/>

連結業績予想値と実績値との差異のお知らせ

2022年6月14日に公表いたしました2022年6月期(2021年7月1日～2022年6月30日)の連結業績予想と実績値との間に差異が生じたので、下記の通りお知らせいたします。

1. 連結業績予想との差異

2022年6月期連結業績予想と実績値との差異(2021年7月1日～2022年6月30日)

(単位：千円)

	連結売上高	連 結 営 業 利 益	連 結 経 常 利 益	親会社株主 に帰属する 当期純利益	1株当たり 連結当期純 利 益
前回発表予想(A)	百万円 4,745	百万円 109	百万円 135	百万円 144	円 銭 111.32
今回修正予想(B)	4,731	61	80	177	185.72
増 減 額 (B-A)	△14	△48	△55	32	74.40
増 減 率 (%)	△0.3	△44.0	△40.7	22.9	66.8
(参考)前期連結実績 (2021年6月期)	3,596	△329	△259	319	245.46

2. 修正の理由

売上高は、自動車業界における半導体不足並びにサプライチェーンの混乱による生産調整やボールスクリー事業の需要減退の影響を受けたものの、工作機械受注やセンサー関係並びに印刷機械部品の旺盛な需要を受け、前回発表予想をほぼ達成致しました。

しかしながら、当社グループが 2022 年 6 月 14 日に公表いたしました業績予想の修正に対して、営業利益は大きく差異が出る結果となりました。各社別に予想値と実績値との差異金額を下記にて算出しております。

(株) オージックの差異金額が大きくなっております。これは、売上総利益金額の差異△55,975 千円を起因としております。(株) オージックは、美原事業所においてボールスクリーンを製造しておりますが、需要の減退とそれを要因とする稼働率の低下から、2 期連続の赤字に陥り、事業として減損損失を計上することとなりました。決算確定作業において、その影響が前回発表時の想定を上回った結果、前回発表予想を下回る 61 百万円となりました。経常利益も、前回発表予想を下回る 80 百万円となりました。親会社株主に帰属する当期純利益については、税金費用の減少により、前回予想に比較して改善しました。

2022 年 6 月 14 日に公表した通期業績予想の修正における営業利益を、各社別に予想値と実績値及び差異金額を算出 (単位：千円)

	予想値	実績値	差異金額	修正率
オージックグループ (株)	△27,843	△29,757	△1,914	△1.75%
(株) オージック	91,379	37,722	△53,657	△49.09%
(株) セイエン	51,682	58,291	6,609	6.05%
(株) 三翔精工	23,080	21,741	△1,339	△1.23%
(株) フジタイト	33,233	36,025	2,792	2.55%
連結相殺額	△62,228	△62,899	△671	△0.61%
合計	109,303	61,123	△48,180	△44.07%

注) 修正率は、予想値の合計額に対する差異金額の割合になります。

以上